



2022年11月14日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役 高 橋 勇 造
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 小 佐 々 由 美
TEL：03-6823-6664 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正 2023年3月期 通期連結業績予想値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,076	百万円 △36	百万円 △52	百万円 △52	円 △1.15
今回予想(B)	2,157	△192	△209	△214	△4.78
増減額(B-A)	△919	△156	△157	△162	
増減率(%)	△29.9	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,114	△681	△737	△745	△22.95

2. 修正の理由

コスメ・ビューティ&ウエルネス事業においては、新商品を開発して新たな市場に投入することにより売上高の増加を見込んでおりました。しかしながら物価上昇に伴い個人消費に鈍化の傾向がみられることなどから、化粧品の需要回復が想定以上に鈍く、当第2四半期の売上が想定を下回る結果となりました。

今後の主な成長分野に位置付けているサスティナブル事業・再生医療関連事業においては、積極的に新たな研究等を行っており、複数の顧客から引き合いはありますが、これらの事業への取り組みは顧客企業にとっても新たな事業となるため検討に時間を要し、事業化に遅れがでております。

各顧客との商談は継続して進めており、新規事業としての中長期的な成長見込みは変わっておりません。

また、経営目標として掲げている売上高に対する販売管理費率 50%を達成すべく経費の削減を行い、当第 2 四半期の販売管理費は想定より抑えられているものの、売上高の減少に伴い通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の各予想数値が当初予定を下回る見込みとなり通期の業績予想を修正することといたしました。

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上